

機動隊員等を励ます会中国支部（支部長・堀口勝哉堀口海運会長）は26日、広島市のANAクラウンプラザホテル広島で支部総会・激励会を開催。第一線で活躍する機動隊員を励ますと、鉄鋼関連企業の会員や警察幹部など総勢約300人が出席して交流を深めた。第42回目。

冒頭に堀口支部長は「7月に記録的豪雨が西日本を襲い、各地に甚大な被害をもたらす、戦後最大級の豪雨災害となった。機動隊をはじめ警察関係者は、二次災害の危険がある中で命がけで被災者救助・捜索活動に当たってくれた。安心・安全は平和の原点。機動隊員は治安を守る最後の砦として、治安大

国日本を世界中に発信してほしい。我々も全面的にバックアップしていきたい」と語った。



「この世を花にするために」を熱唱

の皆さんもいろいろなケースを想定し訓練されていることと思う。我々も今まで以上に会を盛り上げ、応援・支援していきたい」とエールを贈った。

来賓挨拶に続けて広島県警察音楽隊が楽曲を披露。広島東洋カープの来年こそ日本一を祈願してテーマソングなどを演奏し、場内を盛り上げた。

総会・激励会に300人

機動隊員等を励ます会 中国支部

本部の樋口眞哉理事長（山で肩を組み「この世を花にするために」を熱唱。中国支部陽特殊製鋼社長）は「度重なるため」を熱唱。中国支部の自然災害の中でも日夜訓練世話人の阿部浩一郎・新日鉄和の原点。機動隊員は治安をし、災害関連の活動に勤しむ住金中国支店長が「我々を取り巻く環境は変化する中で、来年以降は天皇陛下即位機動隊員の皆さんが安全の最後の砦であることは不変。また後者の礼やラグビーワールドカップなど大規模警備が必要となります。中国管区力強い発声で万歳三唱した。